

ビグアナイド系糖尿病治療薬を服用されている患者様 で、造影CT検査を受けられる患者様への服薬制限

造影CT検査等で使用するヨード系造影剤とビグアナイド系糖尿病治療薬の併用により乳酸アシドーシス（症状としては、食欲不振、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛といった初期症状が急激に始まって、進行すると過呼吸、脱水、低血圧、低体温、昏睡などの症状）を起こすことがあるため、検査を受けられる患者様にその治療薬の服用を一時的に中止していただく必要があります。

1. 造影CT検査の2日前からは、ビグアナイド系糖尿病治療薬の服用中止をお願い致します。

なお、同薬の服用中止ができなかった場合、造影CT検査を中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。ただし、緊急の検査を必要とする場合は、除外します。

2. 造影CT検査終了後、3日目からビグアナイド系糖尿病治療薬の服用を再開して下さるよう、お願い致します。

服用中止日
年 月 日

↓

検査日
年 月 日

↓

服用再開日
年 月 日

※検査当日、こちらの用紙をCT担当技師へお渡しください※

*ご不明な点がございましたら、かしま病院へ連絡してください

TEL (0246) 58-8010

養生会